

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童発達支援 オレンジ
------	-------------

公表日 令和7年 6月 1日

6件
 (ご兄弟でご利用のご家庭はまとめて1回収数
 利用児童数 件として配布・集計) 100%

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	6					基準以上の広さを用意しています
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	3			3		国が示す人員配置基準を満たしております
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	6					外階段以外はバリアフリー基準を満たした構造になっています
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	6					個々の特性を意識して活動に合わせた配慮を行っています
適切 な支 援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	6					個々のニーズに合わせて個別支援を取り入れたりして支援しています
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	6					支援プログラムに沿った内容で支援を行っています
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	6					日常の様子や面談及びアセスメント内容に基づいて計画書を作成しています
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	6					日常の様子や面談及びアセスメント内容に基づいて計画書を作成しています
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	6					打ち合わせや振り返りを通してより充実した支援が出来るように努めます
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	6				日替わりで色々な活動をして工夫されていると思います	課題やニーズに合わせて繰り返し行う活動もありますが、季節に合わせた活動を取り入れたり工夫しております
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	2			4		地域の公園を利用しており交流する機会を
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6					契約時に説明させていただいております
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6					丁寧に分かりやすい説明に努めてまいります
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2			4		イベントや活動としては行っておりませんが、家族支援は個別にて対応させていただいております
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	6				アプリの連絡帳で写真付きで活動内容をお知らせしてくれ理解出来ています	必要に応じてお電話させていただいたり、送迎時等で保護者様と対面して話しあい相互理解に努めています
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	6					面談時や送迎時に対応させていただいております
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6					引き続きご家族やお子様の状況に寄り添った支援が出来るよう努めてまいります
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1			5		保護者様の意向を確認したうえで今後の開催を検討していきます

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	5	1				迅速かつ適切に対応出来るように相談体制を整えております
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6					送迎時や面談等にて意思疎通が図れるよう努めております
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	5				※未記入あり	ルクミーにて発信しております
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5			1		個人情報が記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しております
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4			2		マニュアル・計画は全て策定し、定期的な訓練を実施しておりますが、今回のアンケート結果を受けましてマニュアルを全てルクミーへ掲載させていただきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	3			3		安全計画を策定し、安全に留意して支援を行っております。計画はルクミーに掲載させていただきます
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5			1		事故内容についてマニュアルに定めております。事故発生時には迅速かつ適切な対応に努めてまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	5			1		今後ともお子様が安心して通所できるよう尽力してまいります
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	6				友達とも仲良く過ごせて安心感あります	今後ともお子様が楽しんで過ごせるように尽力してまいります
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	5	1			楽しみにしています	今後とも事業所の運営・支援にご満足いただけるよう尽力してまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	6				いつも優しく支援してもらっていてありがたいです	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援 オレンジ				公表日	令和7年 6月 1日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3		基準以上の広さを用意しています 活動スペースとフリースペースを分けています		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3		国が示す人員配置基準を満たしております		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3		ロッカーには名前シールを貼ったり視覚的な提示をしています ホワイトボードに活動内容を記載したり予定が確認してもらえるようにしています		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	3		日々の清掃を行い定期的に道具の消毒も行っています スペースは余裕を持って確保しています		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3		部屋数は限られていますが、必要時には使用できるようにしています		
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3		毎日の打ち合わせにて次の療育に向けての課題や目標を共有しています	常勤職員以外にも多くの方からも情報を得られるように検討していきます	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3		評価票等の意見を把握し対応するように努めています	今後も送迎時や面談時などを通して保護者の方の意見を把握できるように努めていきます	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3		日々の朝礼や随時意見交換し業務改善に努めています		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		3	現在第三社評価は受けていません	今後予算等が組める状況となれば導入を検討していきます	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3		法定研修会を含めた研修を行っています		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	3		昨年度より支援プログラムをホームページに掲載しています	必要に応じて今後修正しながら個々の利用者に対応できるものにしていきます	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	3		日々の支援や保護者の方、相談支援員等の情報も含めてニーズや課題を分析して計画書を作成するよう努めています	利用者本人のニーズも今まで以上に健闘したうえで作成するよう努めています	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3		職員間にて個別支援会議を実施したうえで作成しています		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3		見立やアセスメント不足の際にはその都度見直しを行い修正を行っています		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3		個別に記録を作成しており、実際の療育でアセスメントを取りながらその子の課題に応じた支援内容の提供を行っています		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	3		支援計画書にガイドラインの項目を設定し、その項目を意識した取り組み内容を持って具体的な療育の実施を行っています		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3		大まかな内容はメインで行う職員が立案し、それに沿って職員間で話し合いながら活動プログラムを決めています		

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3		課題やニーズに合わせて繰り返し行う内容もありますが、季節に合わせた活動を取り入れたり工夫しています	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	3		モニタリングや支援会議等を通して特性や発達段階に配慮した計画の作成に努めています	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3		日々の朝礼にて打ち合わせを行い共通認識のもと支援に取り組んでいます	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3		遠方の送迎担当者は参加できない日もあります	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	3		記録を残し支援の検証および改善に努めています	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3		各関係機関と連携を取りながら必要に応じて計画書の継続・見直しなどの判断を行っています	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3		サービス担当者会議には状況に精通した職員が参加しています	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3		保護者の方から通っている病院や園の情報を共有していただいています	内容については事業所内での共有に努めます
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		3		支援内容等の情報共有が足りていないと感じる為今後は行っていきたい
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1	2	保護者様や学校からの要望を受け書面での情報共有をさせていただいています	保護者様や学校からの要望があれば会議等にも参加させていただきます
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	3		大治町の「こども支援部会」・あま市大治町の「事業所交流会」に定期参加を行っています	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	2	1	園との交流はありませんが、外出活動を行っており、地域のこどもと共用の遊具で遊ぶ、施設利用を行う等のサポートをしています	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3		送迎時や定期面談、必要に応じて電話にて様子をお伝えし、ご家庭での様子の情報交換や共有をしています	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		3	ペアレントトレーニングは行っておりませんが、保護者様からのお子様との関わりに関する相談支援等を行っています		
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3		契約の際に説明をさせていただいています	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3		定期的なモニタリングの際には計画書と実際の様子、ご家族の想いを聞き取りながらサービスの提供を行っています	

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	3		支援計画書を作成し、保護者様から同意の上サインをいただいています	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	3		送迎時を含め、ご希望に応じて随時相談を受け付けております	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		3	保護者の意向を確認したうえで、開催を検討していきます	
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3		相談や申し入れがあった場合電話や面談にて適切に対応するよう努めています	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3		導入しているICTサービス（ルクミー）を通じて活動内容の情報を発信しています	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3		外部への情報提供は保護者様の要望又は同意に基づき行い、鍵付きロッカーへの書類保管等十分留意しています	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3		個々の発達状況に応じて視覚的な提示も含め様々な方法での情報伝達を行っています	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		3	現在事業所の行事に地域住民の方の招待は行っておりません	地域に開かれた事業運営が出来るように努めてまいります
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3		制定したマニュアルはホームページに掲載し、定期的な訓練を行っています	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	3		制定したマニュアルはホームページに掲載しています また、災害発生に備えた訓練も定期的に行っています	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	3		アセスメント及び聞き取りを行いお子様の状況を確認しています	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3		書面はありませんが、契約の際に保護者から聞き取りを行い適切に対処しています	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3		安全計画を策定し、定期的な備品や設備の確認等行っています	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	2	1	家族との連携及び周知不足に感じるため、今後周知していきます	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3		ヒヤリハットがあった際には必ず記録を残し周知と改善を行っています	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3		事業所内にて研修を実施しています	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3		組織的な体制の整備と対応の手順など職員間で共通の認識に努め、やむを得ず身体拘束を行った際には必ず記録を残している		